



国立大学法人

長崎大学

NAGASAKI UNIVERSITY

平成23年 3月16日

東北地方太平洋沖地震における長崎大学の支援について
⑤

東北地方太平洋沖地震の支援のための長崎大学の活動状況について、別紙のとおりお知らせします。

【問い合わせ先】

長崎大学広報戦略本部 Tel : 095-819-2868

東北地方太平洋沖地震における長崎大学の状況について

1. 活動・支援状況

(1) 緊急ひばくしゃ医療対応

- ・文部科学省から被ばく患者受入の事前要請があり「受入可能」と回答した。今後、東京近郊、広島大学、本学の順に受入要請があると思われる。
- ・大津留 晶（あきら）准教授が16日福島県に入る予定。

(2) 附属練習船長崎丸

- ・3月16日9：30時点、和歌山県潮岬沖を順調に航行中。
- ・3月15日、水産学部より下記を積み貨物車で出発し、16日0：30頃、四国高知港にて長崎丸に引き渡した。
 - ・ガイガーカウンター 6台
 - ・NAI（ガンマ線の測定器） 1台
 - ・ポケット線量計 5台
 - ・安定ヨウ素剤 1,000錠

(3) 山本太郎教授（熱帯医学研究所）（AMDA）

- ・3月15日夜、岩手県遠野市に到着。16日釜石、大槌町に入る予定。

(4) 学生ボランティア

- ・3月15日16：00～18：00、住吉のチトセピアの前で学生団体長崎 SHIPS の23名が募金活動を実施し377,777円の募金を集めた。募金は15日夜日赤長崎支部に届けた。